

府中市自然環境調査員 自然環境調査（10月期）

調査日 令和6年10月16日（水）午前9時30分～午前11時30分

参加者 後藤、佐川、三宅、森田、山田

鈴木（10/20 調査） 田中（10/21 調査）

多田、橋本、宮島（10/13 調査）

第一造園株式会社 市川氏

事務局 田邊

<植物>

10月の指定植物 シロヨメナ・ヤクシソウ・シラヤマギク

凡例 b=蕾 fl=開花 fr=結実 s=ソーラス (む)=むかご アンダーライン=指定植物

【草本類】 40種

イヌサフラン科 : ホウチャクソウ fr

ウマノスズクサ科 : タマノカンアオイ fl

サルトリイバラ科 : シオデ fr

ユリ科 : タイワンホトトギス fr ヤマユリ fr

ラン科 : マヤラン fl fr

ススキノキ科 : ススキ fl fr

キジカクシ科 : ジャノヒゲ fr ヤブラン fr

ツユクサ科 : ツユクサ fl ヤブミョウガ fr

カヤツリグサ科 : カヤツリグサ fl fr ナキリスゲ fr

イネ科 : エノコログサ fl ノガリヤス fl fr メヒシバ fl fr

キンポウゲ科 : センニンソウ fl fr

ブドウ科 : エビヅル fr

マメ科 : ヌスビトハギ fl fr フジカンゾウ fl fr ヤブマメ fl

バラ科 : キンミズヒキ fl fr

タデ科 : イヌタデ fl fr ミズヒキ fr

アオイ科 : カラスノゴマ fl fr

ヒユ科 : ヒナタイノコズチ fl

ヤマゴボウ科 : ヨウシュヤマゴボウ fr

サクラソウ科 : オカトラノオ fr キツネノマゴ fl fr

アカネ科 : ヘクソカズラ fl fr

キョウチクトウ科 : ガガイモ fr

ナス科 : ヒヨドリジョウゴ fl fr

シソ科 : タツナミソウ (白) fr

キツネノマゴ科 : キツネノマゴ fl fr
キク科 : シラヤマギク fl シロヨメナ fl トネアザミ fl fr
ノブキ fr ヒヨドリバナ fr ヤクシソウ fl

【シダ類】 1種

オシダ科 : ベニシダ s

【木本類】 22種

ヒノキ科 : スギ fr
クスノキ科 : ヤマコウバシ fr
ブドウ科 : エビヅル fr ノブドウ fr
マメ科 : ヤマハギ fl
ブナ科 : クヌギ fr コナラ fr ヤマグリ
カバノキ科 : クマシデ fr fr
ミツバウツギ科 : ゴンズイ fr ヤマボウシ fr
ミズキ科 : クマノミズキ fr
アジサイ科 : アジサイ (園芸種) fr
サクラソウ科 : マンリョウ fr
ハイノキ科 : サワフタギ fr
エゴノキ科 : エゴノキ fr
ツツジ科 : アセビ b fr
モクセイ科 : ネズミモチ fr
シソ科 : ムラサキシキブ fr
ガマズミ科 : ガマズミ fr
スイカズラ科 : ハナゾノツクバネウツギ fl fr
ヤナギ科 : イイギリ fr

特記事項

第一造園 (9月調査) 様よりマヤランが6ヵ所、52個の花茎があったと報告がありました。その場所は、毎月の調査ルートで近くで我々が発見できなかったのは残念です。

府中市でマヤランの自生地は、武蔵台緑地だけと思われる貴重なもの。今後、マヤラン以外にも貴重な植物が発見される可能性はあります。今まで調査していない場所もあり、新たな発見を期待しながら調査を続けたい。

最近、アセビ、ハナゾノツクバネウツギ、ヒイラギナンテンなど除伐されています。日本には、公園樹や街路樹など観賞用として日本に伝来したもので、武蔵台緑地のような自然を基調にした公園での除伐は大歓迎。

<野鳥>

11種

キジバト、コゲラ、アオゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、エゾビタキ、コサメビタキ

【外来種】 2種

カワラビト、ガビチョウ

※渡り途中で立ち寄ったエゾビタキ、コサメビタキが観察できた。エゾビタキは武蔵台公園では初認である。

<昆虫>

35種

アキアカネ、イボバッタ、ササキリ、カネタタキ、アオバハゴロモ、アオバハゴロモ幼態、チュウゴクアミガサハゴロモ、ホソハリカメムシ、チャバネセセリ、ヤマトシジミ、コムスジ、ヒカゲチョウ、ヒメジャノメ、ルリタテハ、アオスジアゲハ、キタキチョウ、ヒメウスアオシャク、ホシホウジャク、シワバネキノコバエ、ヤドリバエ、ヨコジマオオハリバエ、アメリカミズアブ、アシブトハナアブ、ナミハナアブ、ホソヒラタアブ、ケブカクロバエ、ミドリキンバエ、センチニクバエ、ノコギリクワガタ、ナミテントウ蛹、イチモンジカメノコハムシ蛹、セグロカブラハバチ、クロクサアリ、オオスズメバチ、ハラナガツチバチ